

軽井沢新聞

2月号

February
2021編集局 Tel.0267-46-3001 Fax.0267-46-3880
〒389-0111 長野県軽井沢町長倉 2380-27身近な情報を編集局までお寄せ下さい ● E-mail info@karuizawa.co.jp
広告に関するお問い合わせ ● 株式会社アドエイド Tel.0267-46-0055

佐久圏域の医療逼迫、公共施設など休業 感染警戒レベル一時「5」に

軽井沢人 物語



恵泉女学園大学副学長

岩村 太郎 さん

「立ち止まる勇気」

杉原千畝の精神、今の時代にも

第二次世界大戦中、ナチス・ドイツの迫害から逃れたユダヤ人難民にビザを発給し、約6000人の命を救った外交官、杉原千畝の研究を続ける。外務省が公にせず、本人も多くの語らなかったため、杉原の名が日本で知られるようになるのは1980年代以降。戦後すぐに正しく評価されていたら「ノーベル平和賞の受賞も、おかしくなかった」。杉原の決断を「立ち止まる勇気」という言葉でたたえる。

「ナチスに真正面から逆らったわけではないんです、杉原は。他の人が同じ方向へ流されているときに、一人踏みとどまって正義を貫いた。今の時代にも必要とされる行動ですよね」

キリスト教倫理学や哲学が専門。2018年に出版した『10歳の君に贈る、心を強くする26の言葉』は、子どもの抱える悩みや疑問に、過去の哲学者の言葉を紹介しながら答えた一冊。中国語にも翻訳され、現地での発売が決まっている。出版社に勤める教え子から、企画を持ち掛けられたのが始まりだった。

「すごく嬉しかったですよ。売れようと売れなかろうと、非常に誇らしい仕事になりましたね」

「人間はどこまで自由か」「男女間の友情は成立するか」といった、永遠に答えが出ないような問いでも、考え方抜くことの大切さを学生に説いている。

「(大学入試のような)選択肢の中から正しい答えを選ぶ能力も大事だけど、人生ってそれだけじゃない。考えることをやめたら、人間はどんどん機械のようになって、魅力を失ってしまう」

幼少期から夏を過ごした軽井沢には、思い出がいっぱい。ずっと貸別荘ぐらしで、「いつかは自分の家を」と思い続け10数年前に実現。週末を中心に春~秋に訪れる。中学3年から続けるアルトサックスは、忘れずに持参する。

「隣りと離れているし、思いきり吹けるんですよ。息子がピアノを弾くから、一緒に合わせたりね。まだまだ上手くなりたいです」

1955年生まれ。祖父、父ともに牧師で、哲学やキリスト教を学ぶことは、幼い頃から生活の一部だった。新型コロナの影響で、この一年は学校対応の協議に追われたが「どんなに忙しくても、心のゆとりは持っているようにしたいですね」。

新型コロナウイルス新規陽性者の数の増加を受け、佐久圏域(佐久市、軽井沢町、御代田町)は1月11日、感染状況を6段階で示す県独自の警戒レベルが「5」(感染が顕著に拡大している状態)に引き上げられた。佐久圏域の受け入れ可能病床数に対する入院者の割合は一時、8割を超える状態だった。中軽井沢図書館や、風越公園の運動施設など町内の公共施設も休業(25日以降は通常営業)した。

その後、新規陽性者数は減少に転じ、レベルは24日「4」、29日「3」に下がり、2月4日現在も継続している。全県

に1月14日、発出した「医療非常事態宣言」も2月3日に解除された。県は引き続き、

人ととの距離の確保、3密(密閉、密集、密接)環境の回避、マスク着用と手洗い・手指の消毒などを、感染防止策の徹底を

求めている。

解説された。県は引き続き、

人ととの距離の確保、3密(密閉、

密集、密接)環境の回避、マ

スク着用と手洗い・手指の消

毒などを、感染防止策の徹底を

求めている。

解除された。県は引き続き、

人ととの距離の確保、3密(密閉、

密集、密接)環境の回避、マ

スク着用と手洗い・手指の消

毒などを、感染防止策の徹底を

求めている。

3団体が別荘地の環境維持を要望 「良質な軽井沢の別荘地宣言」

軽井沢文化協会、軽井沢別荘団体連合会、軽井沢自然景観会議の3団体が12月10日、「良質な軽井沢の別荘地」宣言を発表し、藤巻進町長に提出しました。

宣言では、近年のオーバーブーリズムに伴う渋滞や移住者増加による緑地減少・住宅

団地化など、急激な変化による自然環境から動植物を守り、別荘地の伝統や品格を次世代へつなげる必要があるとして、事業者への適切な指導を町に求めた。同時に、旧軽井沢の景観を守るために歴史保存地を受け、藤巻町長は地方都市

へつなげる必要があるとして、事業者への適切な指導を町に求めた。同時に、旧軽井沢の景観を守るために歴史保存地を受け、藤巻町長は地方都市

係者によると、この建物は10年以上、使われない状態が続いている。

土地面積は12,847m²、建物は2階建てで、延べ床面積2,700m²。施設内にオフィスのほか、パン工房、家具の工房・倉庫・ショールーム、100m²のコワーキングスペースを設置する。同社と親和性のある、飲食や物販のテナント6区画(36~

70m²)も募集。中軽井沢のパン店ハルタ軽井沢は営業を継続する。

今後は住宅事業により力を入れ、新オフィスを起点に北欧の住宅性能を広く発信していく考えだ。同社の徳武睦裕社長は「北欧から学び着想したことをベースに事業をしているので、軽井沢との相性は良いと思う」と話している。

**上田市のハルタ、本社を移転へ
長年放置の建物を改修**

上田市のハルタ、本社を移転へ
長年放置の建物を改修

全国第1位の社長表彰をいただきました。

リビングダイニング 洋室・和室・書斎 洗面・トイレ
キッチン・浴室 外観・エクステリア 水漏れ・雨漏り

あなた様のご予算に合わせてご提案させていただきます。

軽井沢町住宅リフォーム補助金 対象企業 リフォーム一筋21年

三井不動産クリエ 三井の里リフォーム 軽井沢店
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 (営業時間) 9:00~18:00

見積り無料!! お問い合わせ (0120)278-321

長く使われないままだった、旧ドライブインの建物。

軽井沢町会員会長(左)、軽井沢別荘団体連合会会長(右)

軽井沢で安心のリフォーム店をお探しの皆様へ

軽井沢で安心のリフォーム店をお探しの皆様へ

※住宅リフォーム補助金が支給されています。詳しくはお問合せください。

三井のリフォーム5つの約束

- お客様のご要望をすべてお聞きします。
- 資格の無い監督には任せません。
- 追加工事はお客様のご確認いただいた後で。
- 価格以上の満足をご提供します。
- 今まで過ごされた思い出を大切にします。

リビングダイニング 寝室・和室・書斎 洗面・トイレ
キッチン・浴室 外観・エクステリア 水漏れ・雨漏り

あなた様のご予算に合わせてご提案させていただきます。

軽井沢町住宅リフォーム補助金 対象企業 リフォーム一筋21年

三井不動産クリエ 三井の里リフォーム 軽井沢店
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町大字軽井沢1323-42 (営業時間) 9:00~18:00

見積り無料!! お問い合わせ (0120)278-321

長く使われないままだった、旧ドライブインの建物。

軽井沢町会員会長(左)、軽井沢別荘団体連合会会長(右)

床下エアコンの暖かい家

床下エアコンの暖かい家

モデルハウス見学 隨時受付中

ご予約の方にはパンフレットプレゼント!

ご予約はこちら 大井建設ホームページ <http://www.kosodate-ouen.com>

0120-33-4152

メールの方はvip@ooi-kensetsu.co.jp

大井建設工業株式会社

子育て世代の安くていい家 専門店

■本社/御代田町馬瀬口1670-74

床下エアコンの暖かい家

モデルハウスを見学 隨時受付中

ご予約の方にはパンフレットプレゼント!

ご予約はこちら 大井建設ホームページ <http://www.kosodate-ouen.com>

0120-33-4152

メールの方はvip@ooi-kensetsu.co.jp

大井建設工業株式会社

子育て世代の安くていい家 専門店

■本社/御代田町馬瀬口1670-74